

平成 年 月 日

これまでに腎がんの薬物療法を受けた患者さんへ 【過去の治療データ/検体(血液、尿)の調査研究への使用のお願い】

松山赤十字病院泌尿器科では「愛媛県における腎癌薬物療法の治療成績および予後因子に関する多施設共同研究」という臨床研究を行っております。この研究は、「どのような患者さんがどのような薬物治療を受けることで恩恵を受けられるか」を調べることを主な目的としています。

そのため、腎がんの薬物療法を受けた患者さんのカルテ等の治療データ/検体(血液、尿)を使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は松山赤十字病院医療倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間 : 平成30年5月 ~ 平成33年3月31日まで

対象調査期間 : 平成30年5月 ~ 平成36年3月31日まで

○今回の調査研究の対象はこれまでに腎がんの薬物療法を受けた患者さんのカルテ、レントゲン写真、検体(血液、尿)です。

○過去のデータ/検体(血液、尿)を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は松山赤十字病院に帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、多施設共同観察研究であり、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

松山赤十字病院 泌尿器科 職名 診療副部長

研究責任者：白戸 玲臣

TEL : 089-924-1111(代) FAX : 089-922-6892(代)